

# かすが会 30 年間の歩み

例会・主な出来事（敬称略）

## 和 38 年

中村国夫が我孫子に「春日や酒店」を開業する。（第 1 回目の上棟）

### 「春日や」店舗の移り変わり



「春日や酒店」開業（昭和 38 年）

## 昭和 44 年頃

地酒を扱う飲食店を中心に地酒講習会や蔵元見学会を「春日会」として行う。

## 昭和 47 年

「春日や酒店」店舗改築する。

（第 2 回目の上棟）

## 昭和 48 年頃

「春日や酒店」や中村国夫が新聞・テレビ・雑誌などマスコミに取上げられる。

## 昭和 53 年

飲食店中心の「春日会」に一般消費者が参加するようになった為に、「かすが会」を森口嘉雄らが構築する。（かすが会の結成）

## 昭和 55 年

「春日や酒店」は現在地に移転し「春日や」を新装開店する。（第 3 回目の上棟）



店舗改築（昭和 47 年）写真左

## 昭和 56 年

2 月：第 1 回「酒学館」（みちくさ）

講演と吟醸酒を味わう会

小泉武夫（東京農大助教授）

穂積忠彦（酒評論家）

梁取三義（作家・日本酒の会会長）

6 月：新しい日本酒「積春の郷」と「郷の誉」蔵元見学会（穂積忠彦）

10 月：第 2 回「酒学館」（みちくさ）

専門家と語る会

小泉武夫、穂積忠彦、梁取三義

酒学館を「かすが会」と改称



現在地に新装開店（昭和 55 年）

## 昭和 57 年

- 1 月：第 1 回「吟醸酒オークション」  
柏高島屋にて
- 3 月：1 級酒の試飲と楽しむ会（みちくさ）
- 6 月：あじさい寺と吟醸酒（松戸・本土寺）
- 7 月：「匂い」についての講演と目隠しテ  
スト（みちくさ）小泉武夫
- 10 月：第 2 回「吟醸酒オークション」  
柏高島屋にて
- 11 月：「メ張鶴」蔵元見学会

## 昭和 58 年

- 3 月：総会（有楽亭）
- 6 月：第 1 回「日本酒研修会」（鈴木屋）  
映画「日本酒のできるまで」  
講演「酒造りの話」小泉武夫
- 7 月：2 級酒を飲む会（みちくさ）  
講演「日本酒の話」小泉武夫
- 11 月：講演「生酒について」  
須藤源右衛門（須藤本家社長）

## 昭和 59 年

- 2 月：「春日や酒店」農林水産大臣賞受賞  
祝賀会（上野精養軒）
- 3 月：総会・樽酒を飲む会
- 6 月：第 2 回「日本酒研修会」  
パネルディスカッションと映画  
外国人を招いての啗酒会
- 8 月：真夏に旨い！日本酒  
西 宏治（酒評論家）
- 11 月：気楽に飲む 2 級酒  
「2 級酒比較研究」

## 昭和 60 年

- 2 月：総会「郷の誉」蔵元見学会
- 6 月：第 3 回「日本酒研修会」



第 1 回「酒学館」（昭和 56 年）



農林水産大臣賞受賞祝賀会（昭和 59 年）



第 3 回研修会「酒道」実演（昭和 60 年）

講演「酒道を通した遊び酒」小泉武夫  
酒道に関する解説と実演

8月：蔵元のスライドを見ながら冷えた  
日本酒を楽しむ

11月：吟醸酒とマグロ  
佐藤吉徳（佐藤水産社長）

### 昭和 61 年

3月：総会「稲花正宗」蔵元見学会

6月：第4回「日本酒研修会」  
講演「酒と日本人」

牧田 茂（白梅学園教授）  
古式鏡割りの実演

8月：「日本酒と日本の祭」協力  
ホテル・オークス柏

9月：講演「最近の日本酒事情」  
西 宏浩（酒評論家）  
「秀よし」の漬物を味わう

11月：「府中誉」蔵元見学と「どぶろく祭」  
11月：紅葉を見る会

### 昭和 62 年

2月：総会・純米新酒を楽しむ会  
講演「神学と日本酒」  
伊藤くみ子（神学研究者）

5月：第5回「日本酒研修会」  
杉玉づくりの実演  
堀川三右衛門（秋田流酒林職人）

9月：「自然郷」蔵元を囲んで

11月：「出羽桜」を生んだ蔵と風土  
仲野清次郎（出羽桜酒造社長）

### 昭和 63 年

2月：総会「東薫」蔵元見学会

5月：第6回「日本酒研修会」  
古式包丁式の実演



第4回研修会「古式鏡割り」(昭和61年)



第5回研修会「杉玉づくり」(昭和62年)



第6回研修会「古式包丁式」(昭和63年)



9月：「張鶴」蔵元を囲んで生酒を飲む  
宮尾行男（宮尾酒造専務）

11月：「三千盛」蔵元を囲んで  
水野鉄治（尾張屋 代表社員）

### 平成元年

3月：総会 新酒を楽しむ会

4月：「春日や酒店」新装オープン

6月：第7回「日本酒研修会」  
「お茶とお酒」懐石料理の流れ  
関社中ご一同

8月：涼を求めて手賀沼で酒を飲む

11月：新酒の会

### 平成2年

3月：総会 新入会された蔵元紹介

6月：第8回「日本酒研修会」  
無形民族文化「船戸のおびしゃ」

9月：手造り豆腐と「秀よし」の奈良漬け

11月：新酒を飲む

### 平成3年

3月：総会 参加蔵元の新酒を楽しむ

6月：第9回「日本酒研修会」  
「落語」三遊亭歌武蔵

9月：

11月：「最近の日本酒情勢」  
内山宏治（酒評論家）

### 平成4年

3月：総会「最近の日本酒情勢」  
内山宏治（酒評論家）

6月：第10回「日本酒研修会」  
「漫才」東 京丸、東 京平

9月：「級別廃止後の日本酒情勢」  
内山宏治（酒評論家）

11月：「対談」

#### 「春日や酒店」新装オープン

お客様を迎える心として店内に  
ゆとりの茶室（写真上段）を作り、  
地酒を生鮮品ととらえ大型氷温冷  
蔵庫（写真中央）を設置した。

（平成元年）



中村社長と「府中譽」山内専務

### 平成5年

3月：総会

6月：第11回「日本酒研修会」

「講演」仲野清次郎（出羽桜酒造社長）

9月：「お祭りとお酒」

牧田 茂

11月：「今年の新酒について」

内山宏治（酒評論家）

### 平成6年

3月：総会

15周年記念「大吟醸の生酒を飲む会」

6月：第12回「日本酒研修会」

呼魂太鼓

9月：「栄光富士」、「歓びの泉」の蔵元を  
囲んで

11月：「太陽」、「長陵」の蔵元を囲んで

### 平成7年

3月：総会 新酒を楽しむ会

6月：第13回「日本酒研修会」

酒談義

9月：蔵元を囲んで

11月：「千代むすび」、「じょっぱり」の  
蔵元を囲んで

### 平成8年

3月：総会 新酒を楽しむ会 偲ぶ会

- ・ 市島写平（市島酒造社長）
- ・ 水野高吉（尾張屋代表）
- ・ 宮尾隆吉（宮尾酒造会長）
- ・ 鈴木淳一郎（鈴木酒造店代表）
- ・ 梁取三義（かすが会顧問）
- ・ 高橋至朗（かすが会幹事）

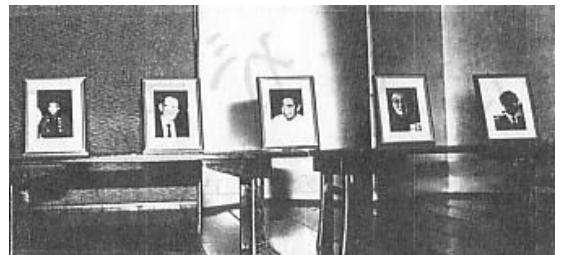
6月：第14回「日本酒研修会」呼魂太鼓



第12回研修会「呼魂太鼓」（平成6年）



「千代むすび」蔵元を囲んで（平成7年）



偲ぶ会（平成8年）

9月：「沢乃泉」、「花の舞」の蔵元を囲んで  
11月：「雪の松島」、「菊御代」の蔵元を囲んで

#### 平成9年

3月：総会 新酒を楽しむ会  
5月：第15回「日本酒研修会」北総太鼓

9月：「麗人」、「豊祝」の蔵元を囲んで  
11月：「菊星」、「雪乃幻」の蔵元を囲んで

#### 平成10年

3月：総会  
20周年記念「大吟醸の生酒を飲む会」  
5月：第16回「日本酒研修会」北総太鼓  
9月：「刈穂」の蔵元を囲んで  
（「巖」の蔵元は都合により欠席）  
10月：「飛騨自慢」、「トップ水雷」の蔵元を囲って

#### 平成11年

3月：総会 新酒を楽しむ会  
7月：地ビールと冷酒  
11月：古酒（稲花正宗）

#### 平成12年

3月：総会 新酒を楽しむ会  
7月：本当の生酒を飲む会  
11月：海の無い県の蔵元

#### 平成13年

3月：総会 新酒を楽しむ会  
7月：国内産と海外産のSAKE比べ  
11月：プロが伝授する唎酒法

#### 平成14年

3月：総会 新酒を楽しむ会  
7月：酒と食文化「胡麻油」  
並木茂徳（油茂製油社長）



第14回研修会「呼魂太鼓」（平成8年）



第16回研修会「20周年記念」（平成10年）



胡麻油で天婦羅を揚げる（平成14年）



10月：「春日や酒店」が株式会社「春日や」  
に。会長中村国夫、社長中村靖。

11月：酒と食文化「味噌・醤油」  
飯田修三（飯田醤油専務）



例会：酒と食文化「酢」（平成15年）

### 平成15年

3月：総会 新酒を楽しむ会  
7月：酒と食文化「梅干」  
佐々木富之助（佐々木農園社長）

11月：酒と食文化「酢」  
太田 実（太田酢店社長）



例会：酒と食文化「ソース」（平成16年）

### 平成16年

3月：総会 新酒を楽しむ会  
7月：酒と食文化「ソース」  
佐野幸男（ユニオンソース営業部）  
10月：酒と食文化「味醂」  
馬場光夫（馬場本店社長）

### 平成17年

3月：総会 新酒を楽しむ会  
7月：酒と食文化「甘酒」  
11月：古酒を楽しむ会  
12月：中村国夫ご逝去



中村国夫氏ご逝去(平成17年12月17日)

### 平成18年

3月：総会 新酒を楽しむ会  
7月：酒と食文化「有機野菜」  
野口善一（認定生産行程管理者）  
10月：爛酒大研究

### 平成19年

3月：総会 新酒を楽しむ会  
7月：発泡清酒  
10月：爛酒大研究パートII



例会：新酒を楽しむ（平成19年）

### 平成20年

2月：「月の井」蔵元見学会  
30周年記念行事